

びいかめ氏の発言に対する矛盾点についての説明

びいかめ氏の許可が出たので証拠となる通話の録音データ及びチャットログを公開します。
びいかめ氏だけでなく、この通話に参加してるすべての方の許可をいただいております。
一部個人情報や秘密情報を含む部分を削除し、公開します。
通話録音の音声の乱れはスカイプ・回線不調によるものです。

僕が主張するのは以下の3点です。

1.

Twitter 上での外部からの『よ一氏が「情報を公開されたくなければ検証部の内情を教えろ」という趣旨の発言をしたというのは事実か』という問いに対し、『そのような事実はありません。』と断言していたが、びいかめ氏が、「よ一氏が『口外しないでほしいければ情報を寄せ』という旨の発言をしている」と、のいじに再三伝えた事実があった。結果的によ一氏がびいかめ氏を經由して、のいじや検証部を脅迫しているとも考えられる行動を行っていた。

2.

誓約書を書くよう脅された・強要されたと主張しているが、そんな事実はない。

びいかめ氏は、誓約内容と誓約書を書くことを了承しており、一度も拒否していない。

3.

公開する録音データ・チャットログとは関係ないが、びいかめ氏が 6/19 のツイートで 6/2 に Twitter アカウントを削除した理由について『検証勢にまで致命的な影響になりかねないため』と答えたが、6/2 の検証共同コミュニティにて『検証部から脅された』とのお知らせを貼ったという事実がある。自分のコミュニティがあるにも関わらず、検証共同コミュニティにそのような告知を出したことは、びいかめ氏の主張する Twitter アカウント削除理由と論理的に明らかな矛盾を感じる。

時系列ごとに証拠を公開します。

まず、公開する通話に至った経緯を説明します。

5/31に、びいかめ氏、CC氏、オリカル氏の3名が検証部を抜けた直後、

検証部に関するすべての情報の秘密保持の話となり、

びいかめ氏を含む3名は検証部内で得たすべての情報を口外しないことを確約して頂きました。

びいかめ氏がすでに情報を漏洩してしまったよ一氏に対しても、

びいかめ氏から入手した情報を口外しないよう通達したが、

しかし、よ一氏は口外しないことを確約して頂けなかったので、

6/1、びいかめ氏に説得を依頼する運びとなりました。

以下、その際のSkypeチャットログです。

①

②

③

☆ びいかめ
取り込み中 (携帯デバイス)

とです 2016年6月1日

16:46 >それと、それ以外に話した人がいるか検証部で探っていると話したところ、ようさんから、自分を疑っているのか聞いてほしいといわれました

よーさんはびいかめさんが知っていることを全て知っている前提で考えていますなので疑っているというより、知っていてあの発言はなんなんだという印象です

16:49 よーさんの行動の意味が分からない、という解釈でいいですか？

16:57 わからないというよりかは、全てを知っていて検証部のヘイトスピーチをしているのは、検証部のイメージを下げようとしているようにとれるってことです

包み隠さず言いますと、検証部内では、びいかめさん・よーさんはいつ情報を第三者に漏洩するかわからないという認識でいます。

よーさんの提案には応えられません。そもそも南条さんソースとわかる情報はではなく、全ての情報です。

④

☆ びいかめ
取り込み中 (携帯デバイス)

とです 2016年6月1日

17:01 よーさんから、現時点で情報を一般に暴露しようと思えばできるのにやってない意味を考えてほしい、とのことですが

暴露していないということは、本当の意味で検証部をつぶしたりする気は今のところないという意味、とのことですが

17:02 あくまで、僕はびいかめさんを経由してよーさんと交渉したいのではなくびいかめさんに、よーさんが秘密を漏洩しないよう尽力して頂き、『よーさんに絶対喋らせないようにする』と確約して頂きたいだけです。

17:09 “協力者にだけに留める代わりに「今回の艦これ内部の話の結末まで教えてくれる」”

びいかめ, 2016年6月1日 16:21 絶対にというのは、これも含めてという解釈でいいですか？

よーさんに脅威を感じているのはこしあさんですか？

この情報があると私から説得しやすいです

⑤

☆ びいかめ
取り込み中 (携帯デバイス)

2016年6月1日

正直、これ以上よーさんを刺激しない
ほうがいいと思います
こちらから動く方が、かえって漏えいリス
クが高まります
今引いてもらえれば、あとはこちらで調
整します

17:16

こしあんくんを含む検証部内の多くが
今回の事態を重く見えています。そちら
の軽はずみな行動如何で、びいかめさ
んや周囲の人の立場が更に悪くなるこ
とをただ心配しています
僕の言葉を丸々伝えなくてよいです
びいかめさんが換言していただいでよ
いので

17:17

さっきも言ったように、びいかめさんに
絶対によーさんに情報漏洩をしていた
だきたいです
手段は僕が指定するものでもないと思
っています

17:18

わかりました。少し時間をください

17:19

わかりました。

17:19

⑥

☆ びいかめ
取り込み中 (携帯デバイス)

2016年6月1日

わかりました。

17:19

よーさんには、よーさんが情報を漏洩
すると、びいかめさんの責任問題とな
り、びいかめさん及び検証勢に迷惑を
かけるという認識を持って頂きたいもの
です...

17:22

のいじさん、今通話できますか？

17:48

今よーさんすごく怒ってます

17:50

ちょっと待ってください！
びいかめさんと話すってことですね？

17:51

そうですね、私とのいじさんの二人で
す

17:52

今隣で彼女がドライヤーかけてるので
ちょっとうるさいと思いますが かけます
ね

17:55

びいかめから不在着信がありました。

17:56

通話が終了しました

17:56

聞こえますか？

17:56

ちょっとまってください！

17:56

※『さっきも言ったように、びいかめさんに絶対情報漏洩していただきたいです』というのは『さっきも言ったように、びいかめさんに絶対情報漏洩しないよう確約していただきたいです』の入力ミスです。

よー氏が怒っていて、このままではすべての情報を公開してしまうということで、びいかめ氏と通話を開始しました。

【録音データ 1】

<http://noisyk5.jp/0001.mp3>

6/1 17:56 開始

この通話で僕はびいかめ氏の発言を信じて、情報の漏洩を防ぐため形だけよー氏に謝罪をするという選択をしてしまいました。

以下、びいかめ氏が作成したのいじがよー氏に送る謝罪文です。

⑦

☆ びいかめ
● 取り込み中 (携帯デバイス)

2016年6月1日

18:10
私はよーさんに、今回の署名活動や
検証部での活動について多大な協力を
善意から無償でしていただきました

18:11
にもかかわらず、そのよーさんに対し情
報を漏らすのではないかと疑いをかけ
てしました
これはよーさんに対する裏切り行為でし
た

18:13
また、よーさんがこの話を聞いているこ
とを私はほかの検証部メンバーに承諾
なく話してしまいました
このような不誠実な行動をとってしまった
ことを謝罪します。申し訳ありません
でした

18:21
私は、協力者に話す内容の中に南条
さんの話が含まれていないものと思っ
ていましたが、それは私の認識違いでし
た

18:22
協力者に艦これ運営の顛末を話すそ
ちらの要望を一度断ったのも、そもそも
協力者には南条さんの話はしないこと
になっているという私の認識からでし
た
しかし、それは私の誤解でした
よーさんの立場からは、協力者に顛末
を話すのは当然であり、私が止められ
る立場にはありません

ここで通話を切り、びいかめ氏はよ一氏と通話を開始しました。
以下、びいかめ氏がよ一氏と通話しながら送ってきたチャットログです。
個人情報に触れる部分は一部塗りつぶしてあります。

⑧

☆ びいかめ
● 取り込み中 (携帯デバイス)



を話すのは当然で...
る立場にありません
2016年6月1日

18:33
のいじさん、よーさんは
特定できる情報以外は話していかと
聞いて、のいじさんはそれに同意したと
いっています
私もそれを聞いた覚えがあります
そこについてのいじさんが間違えた認
識を持った結果、よーさんに不信感を
持ってしまったことに怒っています
まずこれについて、今謝ってほしいと
のことです
チャットでいいので、それに同意してく
ださい

18:36
今よーさんすごく怒っています
あくまでよーさんは事前に確認した範
囲では情報を漏らしてなく、約束は守
っています
そのうえでのいじさんがよーさんに対し
約束を破るのではないかと疑ったこと
を怒っています
少なくともよーさんの立場からは、よー
さんに落ち度はないと私も考えていま
す

18:41
まず上記の点だけでいいので、このチャ
ットで謝罪していただきたいです
そうしたらそれを私からよーさんに伝え
ます

⑨

☆ びいかめ
● 取り込み中 (携帯デバイス)



もししたらそれを私からよーさんに伝え
ます
2016年6月1日

18:43
今通話中ですか？

18:43
よーさんと通話中です
のいじさんはチャットで大丈夫です
むしろ今通話されると逆効果です

18:43
びいかめさんと話せませんか？
難しいならチャットでうちます

18:43
チャットをお願いします

18:48
もう、よーさんの要求を全部飲んでくだ
さい
のいじさんの不満はすべて私が聞きま
す
私がよーさんに話したのが問題という
は事実ですので
ですからよーさんにだけは何卒お願い
します

18:52
のいじさん、一言謝罪をお願いします
そうしたらこちらで対応します

18:54
全面的に謝罪します

18:55
全面的にとは、何についてかとよーさん
が聞いています

⑩

☆ びいかめ

● 取り込み中 (携帯デバイス)



全面的に謝罪します
2016年6月1日

全面的には、何についてかよーさんが聞いています

18:55

よーさんが何に怒っているかはお伝えした通りです

18:56

のいじさんの過失とはいえ約束を取り違え、それをもとによーさんに疑いを向けたことに怒っています

18:58

のいじさんの過失により、よーさんが情報を漏らすと疑ってしまったことについて謝罪をいただきたいです

18:59

ぼくの記憶違いによりよーさんに迷惑を掛けてしまったことを謝罪します

19:03

謝罪していただきありがとうございます

19:05

言葉足らずですみません

19:05

よーさんから「間接的に言うことが誠意だと思うならそのままでもいい」とのことです

19:05

つまりは、直接謝罪を聞きたいということです

通話できます

19:06

⑪

☆ びいかめ

● 取り込み中 (携帯デバイス)



通話できます 2016年6月1日

のいじさんが承服しかねる心情も察しております

19:06

ですのでチャットの謝罪でもいいという言葉いただきました

下手に通話してのいじさんの怒りを悟られた場合、むしろよーさんを余計怒らせてしまいます

わかりました

19:07

私としてはチャットでの謝罪をお勧めします
申し訳ありません

19:07

返信おそくてすみません いろいろ状況を整理し考え直したところ 自分が誤っていることに気が付きました

19:08

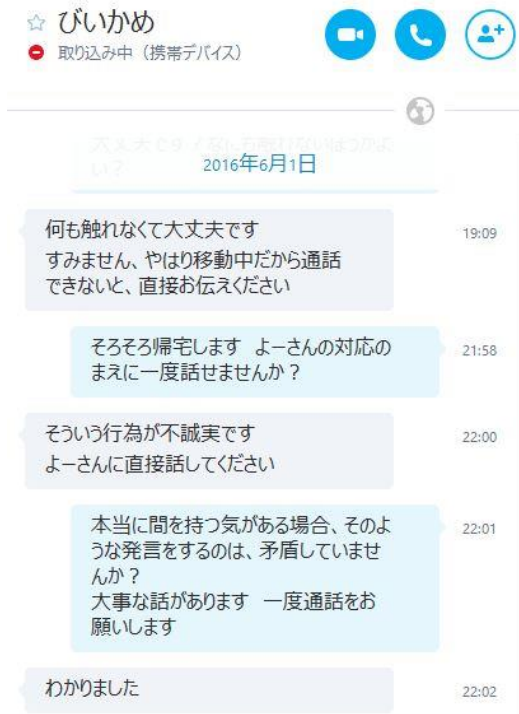
私とよーさんと3人で入っている、以前使っていたグループチャット上で、上記のままでかまいませんのでよーさんにチャットで直接お伝えいただければと思います

19:08

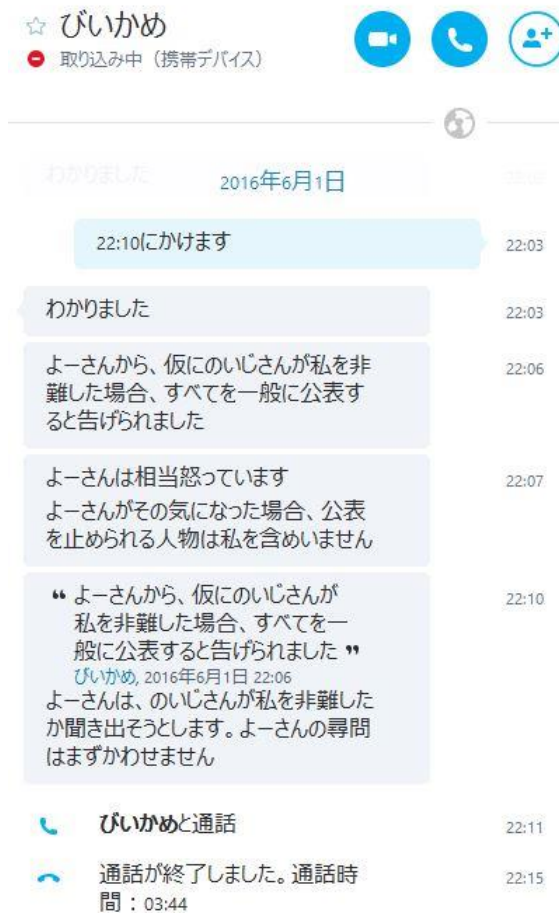
了解です
通話できない理由は移動中だから大丈夫です？ なにも触れないほうがよい？

19:08

⑫



⑬



僕は、ここで

『びいかめ氏が、自身の責任問題を逃れるために、共謀して、よー氏が暴走しているという演技をしているのではないか』と考え、

自分ひとりでは決断すべきではないと判断し、検証部の一部のメンバーに状況を説明しました。

ここで一旦時系列の紹介を中断し、
1 P 目で主張した

1.

Twitter 上での外部からの『よ一氏が「情報を公開されたくなければ検証部の内情を教えろ」という趣旨の発言をしたというのは事実か』という問いに対し、『そのような事実はありません。』と断言していたが、びいかめ氏が、「よ一氏が『口外しないでほしいければ情報を寄こせ』という旨の発言をしている」と、のいじに再三伝えた事実があった。結果的によ一氏がびいかめ氏を經由して、のいじや検証部を脅迫しているとも考えられる行動を行っていた。

について説明を開始します。

【スクショ】より

- ・びいかめ氏経由から検証部内でしか知り得ない情報をびいかめ氏にリークさせ、協力者という建前で近い人に段階的に話し、第三者に対する暴露をちらつかせ以降の交渉材料としていた
- ・交渉材料としていたのは、のいじに対価として確約を求めていることから明らか（スクショ 2 枚目）
- ・びいかめ氏の経由発言「現時点で情報を一般に暴露しようと思えばできるのにやってない意味を考えてほしい」という点も明らかな脅しである（スクショ 4 枚目）
- ・びいかめ氏もよ一氏の脅迫を伝えている点で十分に加担しているが、「よ一さんを刺激しないほうがいいと思います」という点からもびいかめ氏自身もこちらに対して脅しの意図があったように見える（スクショ 5 枚目）

【録音データ 1】より

- ・びいかめ氏が通話でやたらと時間期限を求めていることから、びいかめ・よ一の両氏がこの問題を「交渉」ととらえていることがわかる
- ・のいじに、協力者という名の情報提供の対象者が他にいたことを伝えてなかった点も、第三者への暴露をはじめから計画していたものと解釈できる
- ・びいかめ氏が「物理的に止められない」と発言し、よ一氏に情報を漏らした責任を忌避している
- ・びいかめ氏の「何もいわなければよ一さんは話すつもりはなかったんですよ」というのも、何も言わないということを経済条件とした脅しである

・びいかめ氏の伝言「よーさんは、自分としては艦これクラスタというものに現時点でそこまで興味はない。仮によーさんが自分の知っている情報を全てぶちまけたとして、よーさんは全く困る立場にいないよ(1)」というのも、はじめから脅迫や検証部に対する炎上行為を計画的に行っていた点の証明である

・そのような立場にしながら、もともとぶちまけるつもりはなかったといいつつ、暴露したのは脅しに対する交渉決裂した場合のアクションとして捉えられる

・次なる要求として、通話ではびいかめ氏の提案のように見えるが「さらなる暴露をされたくなければびいかめ氏の謝罪文をチャットでしろ」と言っているように捉えられる

・びいかめ氏の「他の検証部メンバーに話したこともよーさん怒っています」というのは、警察に通報したらアクションを起こすというような脅し行為である

・びいかめ氏「よーさんは私および検証勢の(炎上や被害)も気にしないそうなので(2)」と改めて脅迫や炎上行為の計画性を証明するものである

・びいかめ氏が何度も責任を問われたときも「意味がない」と何度も責任を回避している。同時にのいじに対して、友好的な態度になるように仕向けた。

・「検証部メンバーにはよーさんの要求を全面的に承服した」という形にして、脅迫に屈するように要求した

・びいかめ氏「よーさんを怒らせるとわれわれだけではなく艦これクラスタ全員が不幸になる」と発言し、あたかも艦これクラスタ全員の総意であるかのように良心に訴えかけ、要求をのませるように促した

・以降、びいかめ氏がよー氏に対する謝罪文を入力し、それをのいじが入力・発言し脅しの要求に対して全面的に承服するように仕向けた

・びいかめ氏「私の仲介なしにどうこうできる人物ではない」「よーさん適当に遊んで飽きたらやめるはずなんで(3)」「触れば触るほど盛り上がっちゃうので」と人柄を知っているような素振りを見せる

・(1)(2)(3)からよー氏は艦これの今後にはほとんど興味がないただの愉快犯であり、その愉快犯がのいじや検証部をびいかめ氏経由で脅迫していたと断定できる

・びいかめ氏「艦これクラスタが崩壊する」「私は責任を取る意味がない」と二枚舌のスタンスを続ける

・びいかめ氏「(よー氏に対して)下手に弁解しないほうがいい」「強すぎるから無理」「理屈こねないほうがいい」と改めて屈服する態度を要求

【スクショ】より

・スクショ 7~8 がよー氏の脅しに対して屈服したように見せるために、びいかめ氏が用意した謝罪文

・びいかめ氏「のいじさんの不満は全て聞きますので、よーさんだけは何卒お願いします」と謝罪させようとする心の隙をつきつつ脅し行為を飲ませる(スクショ 9枚目)

・びいかめ氏「直接謝罪を聞きたいとのことですが」 脅しに屈して直接首を差し出す行為を伝言で要求する（スクショ 10 枚目）

・びいかめ氏「そういう行為が不誠実です。よーさんに直接話してください」と仲介を放棄し、交渉決裂に導く（スクショ 12 枚目）

以上が、論点 1 に対する僕からの説明です。

時系列の紹介に戻ります。

その後、のいじとびいかめ氏との通話を再開しました。

【録音データ 2】

<http://noisyk5.jp/0002.mp3>

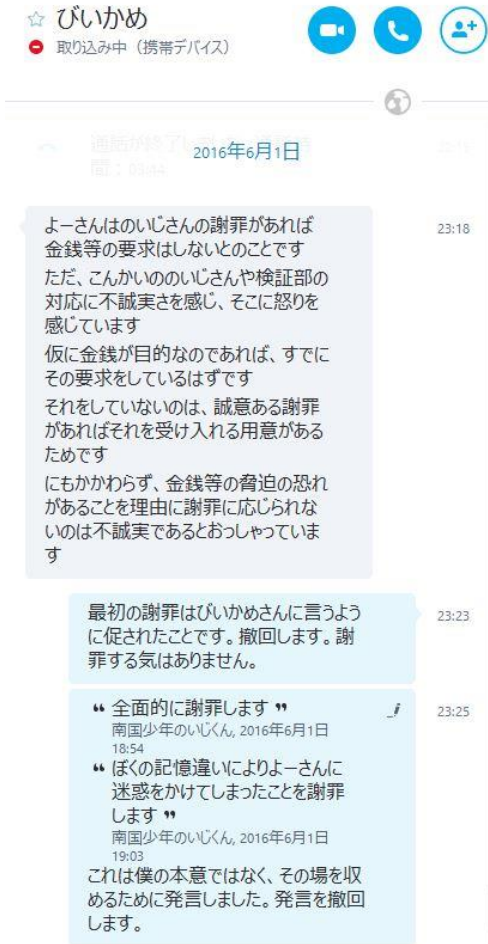
6/1 22:11 開始

※『分が悪いじゃないですか』という発言は、『(事実とは違う結果を公にし、のいじがすべてのヘイトを負っていることが) 分が悪い』という意味です。

※※「課金データ」と表現していますが、実際は購入済みアイテムに保管されているアイテム量の一覧データです。クレジットカードや、DMM ポイントのチャージした履歴やその方法・残量の情報を取得出来るわけではありません。

このあと、びいかめ氏はよ一氏を説得するために、よ一氏と通話を開始し、びいかめ氏が第三者を通して公開したスカイプグループのチャットログにつながります。間接的に検証部を脅してきたよ一氏と直接コンタクトを取るのは非常に危険だと判断したため、よ一氏と直接言葉を交わすのは断固拒否する姿勢をとりました。また、のいじとびいかめ氏とのチャットでも、謝罪がなければ金銭などの要求をすると示唆する発言をしております。

14



その後、びいかめ氏は通話及びチャットに戻って来ず、検証共同コミュニティ内お知らせに『検証部に脅された』という旨の書き込みがされました。



また、DMM 著作権から来た DM を僕が検証部チャット内に公開しているスクショを第三者に提供した人物についてですが、
以下の理由からびいかめ氏であると断定します。

①メンバーの追加ボタンがない。これが非表示になるのはグループを退席済みの場合のみ。
グループ参加者からは以下のように見える



②つぎにリークした画像の参加者が 19 人になっている点。

びいかめ氏・オリカル氏・CC 氏が抜けた段階での Skype グループの参加メンバーは 19 人。Skype グループ参加者には、自身を抜いた数が表示されるので、『18 人の参加者』と表示されるが、グループを退席している人からは、抜けた段階の参加人数が表示され、自身はカウントされない。以後、参加者の増減が発生しても退席者から見た参加人数変化はない。

③CC 氏、オリカル氏、びいかめ氏の順番で退席した。CC 氏からは『21 人の参加者』、オリカル氏からは『20 人の参加者』、びいかめ氏からは『19 人の参加者』と見えている。そして、Skype の画像が公開されるまで、退席者はこの 3 名以外いない。

2016年5月31日

南国少年のいじくんさんはこの会話からCC_Jabberwock CCさんを削除しました。

4:34

南国少年のいじくんさんはこの会話からオリカルさんを削除しました。

4:34

南国少年のいじくんさんはこの会話からびいかめさんを削除しました。

4:34

①の情報だけでは、オリカル氏や CC 氏にまで、疑いの目が向けられる可能性がありました。また、『検証部に脅された』という虚偽の内容を掲載したのが検証共同コミュニティであること、検証共同代理管理人を通じて検証部に対する批判を行ったことから、検証共同や検証勢に迷惑がかかることを配慮したという氏の発言と行動は大きく矛盾していると認識しています。

録音データを聞いていただいたらわかると思いますが、誓約書はびいかめ氏の合意を得た場合のみ書いていただくと明言しており、取り交わしをしなければならぬという発言は一切しておりません。

署名活動を終了する際に、『アンチから逃れるためにしばらく地下に潜る』という旨の発言をしていました。検証部に脅されて、検証部から検証勢を守るためというのは、悪質な責任転嫁とお為ごかしに他ならないと思います。

順番が前後してしまいましたが、
以上が論点 3 に対する補足説明になります。

1 P 目で主張した

誓約書を書くよう脅された・強要されたと主張しているが、そんな事実はない。

びいかめ氏は、誓約内容と誓約書を書くことを了承しており、一度も拒否していない。

について説明を開始します。

【録音データ 1】

の以下の発言より、びいかめ氏はよ一氏が愉快犯であることは認識していたと推測できます。

「よ一さんは、自分としては艦これクラスタというものに現時点でそこまで興味はない。仮によ一さんが自分の知っている情報を全てぶちまけたとして、よ一さんは全く困る立場にいないよ」
(5 : 50)

「よ一さんは私および検証勢の（炎上や被害）も気にしないそうなので」(8 : 10)

「よ一さん適当に遊んで飽きたらやめるはずなんで」(12 : 28)

びいかめ氏自身がよ一氏が愉快犯であるということを知っており、その性格を理解しながら署名についての手引をした。よ一氏がいつ南条氏によってもたらされた情報（以下これを N 情報とする）を公衆に暴露してもおかしくない人間だということをびいかめ氏が把握していた。その上でびいかめ氏がよ一氏に対して N 情報を話した。

N 情報を話したということは、署名活動が検証部と関係なく行われていたゆえ、署名活動に関係のない検証部のメンバーは知らなかった。検証部内では N 情報は口外しないことで合意していた。

署名活動の背景によ一氏が絡んでいたこと、そしてよ一氏が N 情報を盾に脅しをかけ第三者へ公衆への暴露をちらつかせているが検証部内で問題視され、後になってびいかめ氏がよ一氏に N 情報を暴露することを止めることが急務となった。

その中で、よ一氏が脅迫や暴露をするという行動への抑止力として、びいかめ氏に誓約書を書かせることをのいじが提案した。誓約書の内容は形式上は、署名活動の筆頭者の全責任ではなく、N 情報漏洩に対する金銭的保証である。しかし実質的には、あくまで金銭目的ではなく、愉快犯のよ一氏が検証部やのいじに対して脅しをかけていたことから、脅迫および暴露に対する「抑止力」としてのものである。金銭の請求が本意ではないことは、送付方法や請求金額が流動的なことや、金銭保証よりも現住所の記入を優先し行動に責任をもたせること、脅迫の第一の被害者のいじが「苦渋の決断」と述べていること、そして何より誓約書の受取人である南条氏自身がよ一氏の説得の結果如何では誓約書の破棄を容認していることなどからも確認できる。当該のスカイプ通話の録音では、脅迫への対応への緊急性から多少口調が荒くなっているが、よ一氏の脅しに屈しずにかつ合法的に防衛するためには誓約書の記入以外の方法がなかった。この抑止力としての形式的な誓約書は、よ一氏に N 情報を漏らした責任の所在がびいかめ氏本人にあることを確認

した上で、本人の合意のうえ取り交わそうとした。びいかめ氏も誓約書を取り交わすことに口約束で合意していた。南条氏もよ一氏の行動如何で即なにかを請求しようとは考えていないが、こちらに脅しをかけてきた相手に対して、正当防衛的にやむを得ず考えたこと、これが誓約書の本質である。

それに同意したにもかかわらず、繰り返し条件を持ちかけてきて、びいかめ氏はよ一氏の暴走を止めるということを放棄し逃走、「検証部に脅されました」という検証共同のお知らせをもって最悪の誠意を見せた。検証部の面々はその不誠実さ及び責任感のなさに対して怒っただけである。

以上が、論点2に対する僕からの説明です。

以上の証拠から、びいかめ氏の発言には嘘が多く含まれており、その発言の信憑性が極めて低いとと考えるを得ない。

また、よ一氏が情報を漏洩することを守らなかったが故にこのような事態を招いているのにも関わらず、今でもよ一氏と懇意にしていることから、

やはりびいかめ氏とよ一氏は共謀して、『情報漏洩するぞ』と、検証部を脅し、責任から逃れ情報を得ようとしていたのではないかという疑念がさらに強まることとなりました。

まとめとして、

以上の理由から以下の3点を改めて主張する。

1.

Twitter 上での外部からの『よ一氏が「情報を公開されたくなければ検証部の内情を教えろ」という趣旨の発言をしたというのは事実か』という問いに対し、『そのような事実はありません。』と断言していたが、びいかめ氏が、「よ一氏が『口外しないでほしいければ情報を寄こせ』という旨の発言をしている」と、のいじに再三伝えた事実があった。結果的によ一氏がびいかめ氏を經由して、のいじや検証部を脅迫しているとも考えられる行動を行っていた。

2.

誓約書を書くよう脅された・強要されたと主張しているが、そんな事実はない。

びいかめ氏は、誓約内容と誓約書を書くことを了承しており、一度も拒否していない。

3.

公開する録音データ・チャットログとは関係ないが、びいかめ氏が 6/19 のツイートで 6/2 に Twitter アカウントを削除した理由について『検証勢にまで致命的な影響になりかねないため』と答えたが、6/2 の検証共同コミュニティにて『検証部から脅された』とのお知らせを貼ったという事実がある。自分のコミュニティがあるにも関わらず、検証共同コミュニティにそのような告知を出したことは、びいかめ氏の主張する Twitter アカウント削除理由と論理的に明らかな矛盾を感じる。